

第14回INAF研究会

境界を生み出す社会的メカニズム 日中韓の伝統医学を事例として

2023.05.20

INAF理事、早稲田大学現代中国研究所招聘研究員

松本 理可子

本日の発表内容

1. 問題の背景
2. リサーチ・クエスチョン
3. 先行研究
4. ラモン、モルナールの「排除」「拡大」「自律性保護」
5. 中医学の歴史概観と日韓への伝播
6. 伝統医学をめぐる動静
7. さまざまな境界
8. 境界を生み出す社会的メカニズム
9. まとめ

1. 問題の背景—密接な結びつき

- * 日中韓の伝統医学:

中国では「中医学」、韓国では「韓医学」、日本では「漢方医学」という名称で定着

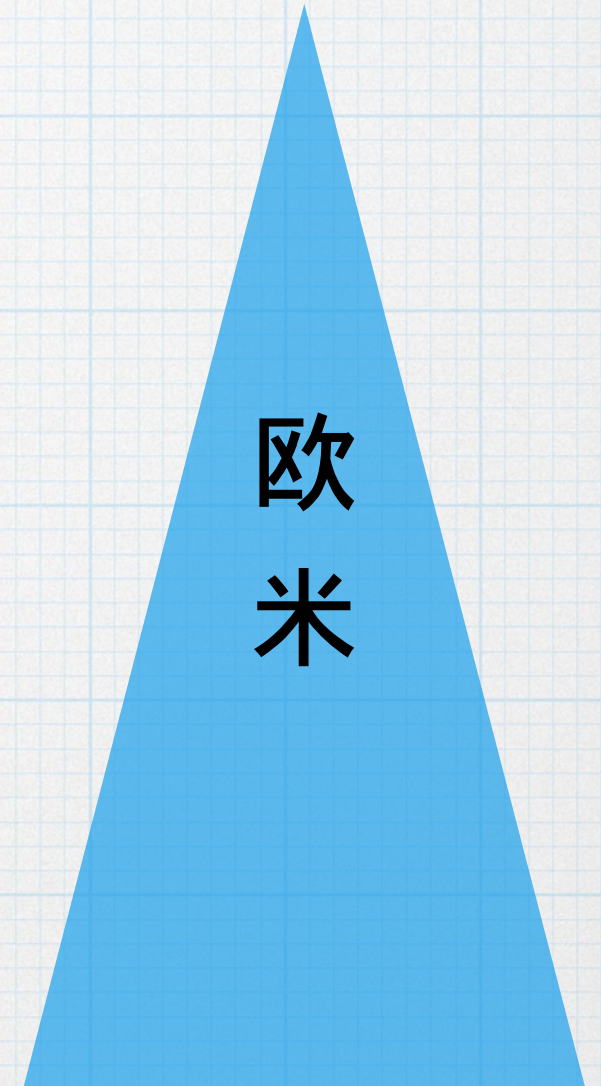
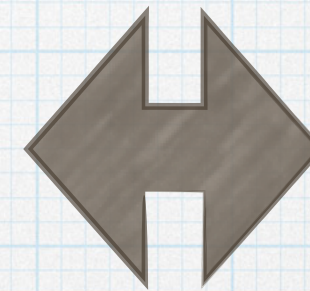
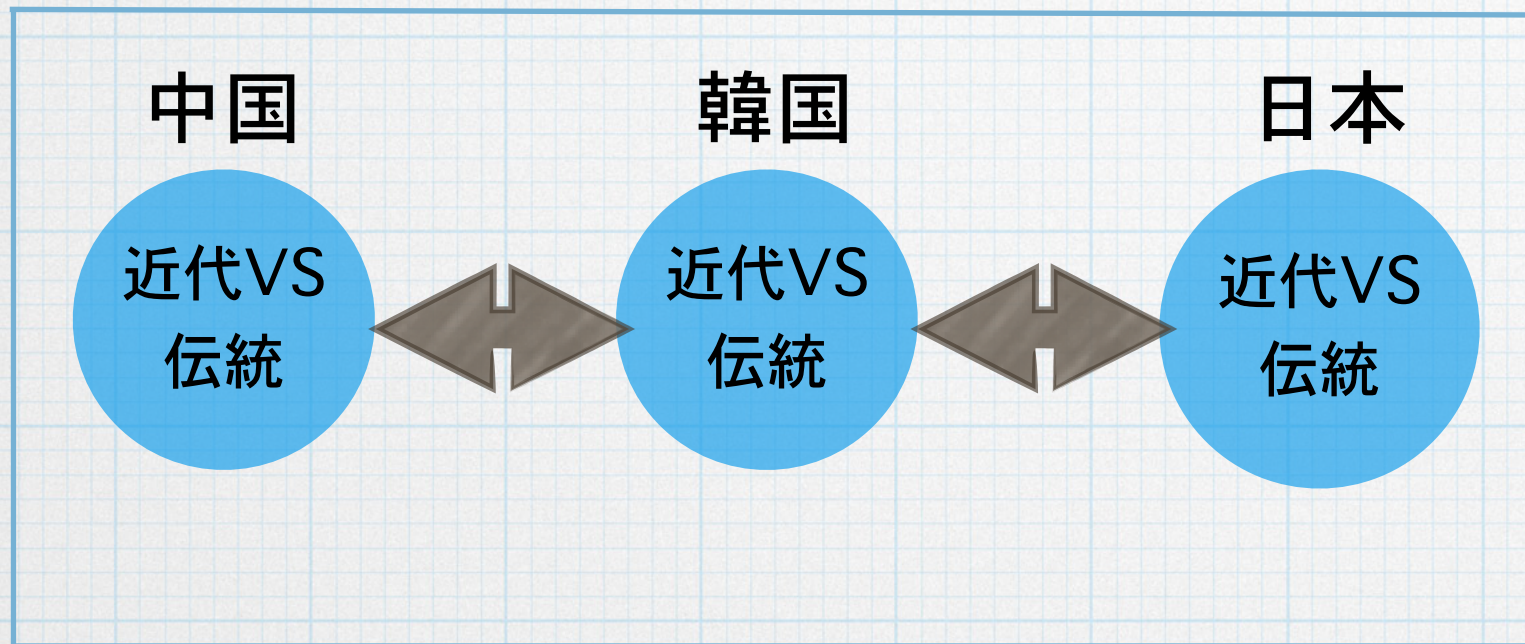
- * 中国から朝鮮半島を経て日本へ伝来

- * 医学知識や文献の共通言語は「漢字」

- * 長い歴史に見合った深い交流

1. 問題の背景—現在における境界の構図

東アジア



2. リサーチ・クエスチョン

日中韓は現在、国内においては近代医学と伝統医学、国外では欧米や日中韓との間にと、さまざまな境界を抱えている。それはなぜなのか、また、なぜそこに境界は生まれたのか

3. 先行研究—境界研究

- * 18世紀末のアメリカにおけるテキサス—ルイジアナの境界地域を扱った二瓶(2013)
- * パイナップル缶詰を通して台湾、沖縄、日本の交流を取り上げた北村(2013)
- * 琉球と沖縄の帰属問題に言及した石井(2010)



特定の地域、あるいは地政学的な視点に限定された分析

3. 先行研究—領土問題における境界

- * 尖閣や竹島の問題を扱った何(2010)、朴(2013)
- * 海底油田における日中問題を取り上げた澤(2005)



対中国では尖閣諸島、対韓国では竹島

国家間の領土問題としてのみ境界を捉える

4. ラモン、モルナールの「排除」「拡大」「自律性保護」

* 科学分野における3つの境界作用:

「排除」⇒科学的であることを主張する際、競争相手の正当化
の根拠に反対する

「拡大」⇒係争中の存在領域を故意に支配しようとする

「自律性保護」⇒境界作用を侵害する外部の力に対して、また独
自の目的のために自律性保護に動く

ラモン、モルナール(Lamont and Molnár, 2002: 179)

* 3つの境界作用では:

専門的職業や科学、知識に関するものにおいて、非専門家と専門家、非科学と科学という例が示される



伝統医学においては、ある国家と別の国家、またはある民族と別の民族という、単一の境界比較が設定されるのか



それとも、複合的な境界が存在するのか(仮説)

5. 中医学の歴史概観と日韓への伝播

* 中医学の成り立ち

・第1段階・

祈祷や呪術、簡単な医療道具(先秦)

・第2段階・

『黄帝内経』(前漢)

『神農本草経』(梁)

『傷寒論』(後漢)

『本草綱目』(明)

温病学説の形成、命門学説の発展など

・第3段階・

伝統医学と西洋近代医学との
結合医療の模索

* 日韓への伝播

韓国

- ・中国から直接伝播
- ・2000年以上前からの交流
- ・『黄帝内経』『難経』『神農本草経』『傷寒論』からの影響

日本

- ・中国から朝鮮半島経由が圧倒的
- ・人や知識や文献、あるいは原材料そのものの伝播
- ・百済・新羅・高句麗時代から江戸時代の朝鮮通信使に至るまで
- ・中国の『傷寒論』など
- ・朝鮮半島独自の『東医宝鑑』

6. 伝統医学をめぐる動静

* 世界が注目

2015年ノーベル医学・生理学賞を中国人として初めて薬学者の屠呦呦氏が受賞。世界三大感染症のひとつマラリア治療薬を開発した功績。屠氏の研究が『肘後備急方』という中医典籍からヒントを得ていることも話題に。

屠呦呦获诺贝尔奖

2015年10月5日 瑞典斯德哥尔摩

来自中国的女科学家屠呦呦与爱尔兰科学家威廉·C·坎贝尔、日本科学家大村智分享了2015年的诺贝尔生理学或医学奖。这是来自中国大陆的科学家首次获得诺贝尔奖。瑞典卡罗琳医学院方面说，屠呦呦的突出贡献是创制新型抗疟疾药——青蒿素。



专题网页 更多专题

李克强致信国家中医药管理局祝贺屠呦呦获诺奖

中共中央政治局常委、国务院总理李克强5日致信国家中医药管理局，对中国著名药学家屠呦呦获得2015年诺贝尔生理学或医学奖表示祝贺。

新华网

屠呦呦及4位中国国家最高科技奖得主获小行星命名

中国科学技术部1月4日在北京举行小行星命名仪式，诺贝尔奖获得者屠呦呦及4位中国国家最高科技奖获得者谢家麟、吴良镛、郑哲敏、张存浩获此殊荣。小行星是目前各类天体中唯一可以根据发现者意愿进行提名，并经国际组织审核批准从而得到国际公认的天体。由于小行星命名的严肃性、唯一性和永久不可更改性，使得能够获得小行星命名成为世界公认的荣誉。

中国新闻网

诺奖得主屠呦呦研究成果24年后申请新药

近日，中国中医科学院中药研究所提出双氢青蒿素片增加适应症的新药申请。北京青年报记者从市食药监局了解到，该申请已顺利通过市食药监局的初审，目前已转交至国家食药监总局等待进一步的审批。据悉，这是自1992年双氢青蒿素被批准为一类新药后，首次申请增加新适应症。

北京青年报

中国女药学家屠呦呦获颁2015年诺贝尔生理学或医学奖

中国女药学家屠呦呦10日在瑞典首都斯德哥尔摩音乐厅获颁2015年诺贝尔生理学或医学奖。当地时间16时30分许，屠呦呦身着亮紫色长套裙，与其他领奖人逐一登上领奖台就座。诺

独家视频



中国科学家屠呦呦获诺贝尔生理学或医学奖

共同关注|2015年诺贝尔生理学或医学奖揭

晓：诺贝尔奖得主是怎么选出来的？



2015年诺贝尔生理学或医学奖得主屠呦呦

屠呦呦，生于1930年12月，中国科学院终身研究员，1980年聘为硕士生导师，2001年聘为博士生导师。多年从事中药和中西药结合研究，突出贡献是创制新型抗疟药——青蒿素和双氢青蒿素。这种药物显著降低了疟疾患者的死亡率，挽救了全球特别是发展中国家的数百万人的生命。2011年9月，我国在生物医学领域写下新篇章，有“诺贝尔奖风向标”之称的拉斯克奖得主名单在美国纽约诞生。当年81岁的中国女药学家屠呦呦在列，填补了华人十年未获此奖的空白。

* 中国の状況

国民党政府時代の「中医廃止案」により、相当な打撃



1955年に「中西医結合」を国是とすることが決定

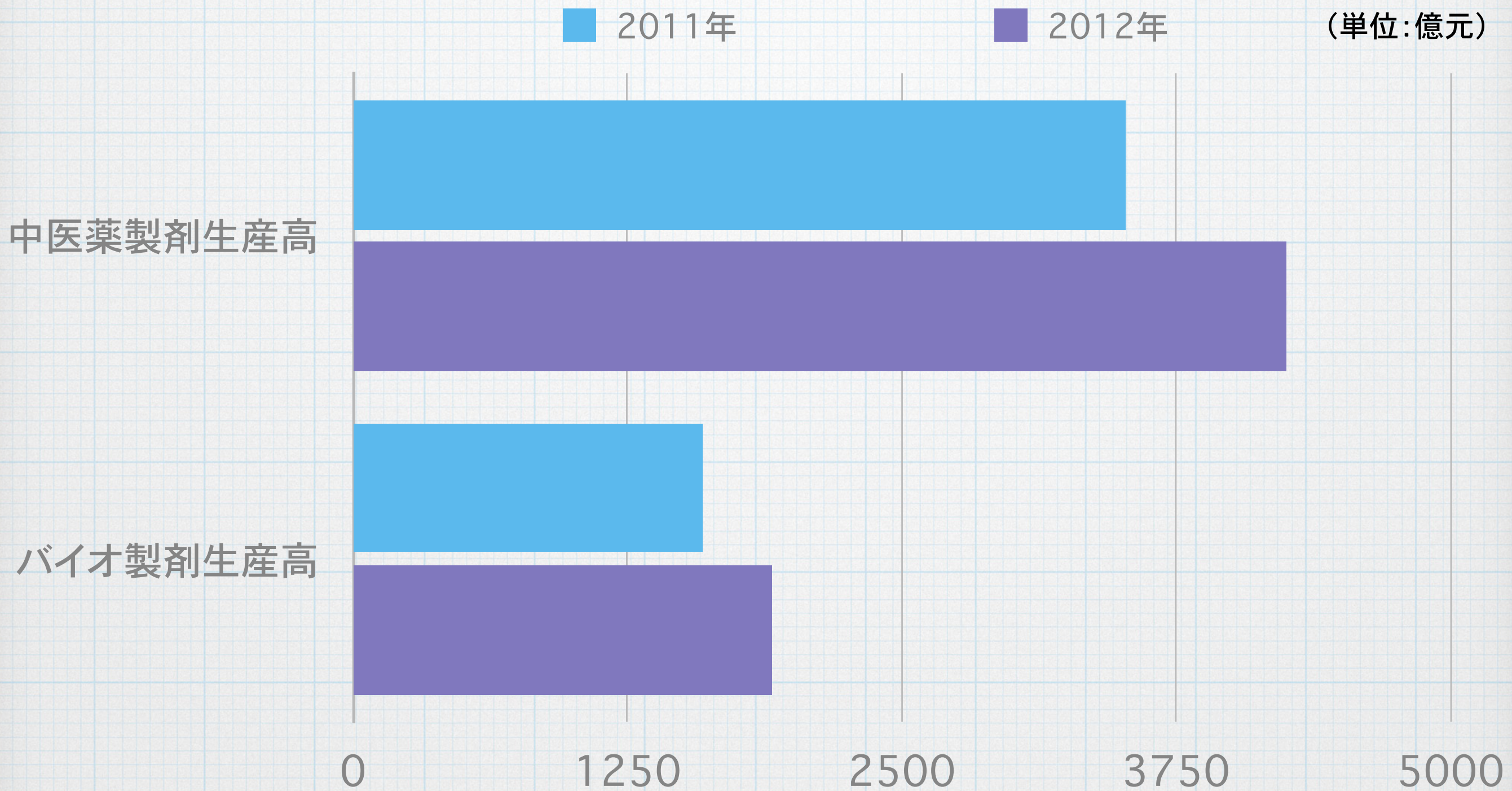


費用は高いが、即効性のある西洋医学か？

いざという時の、伝統薬信仰？

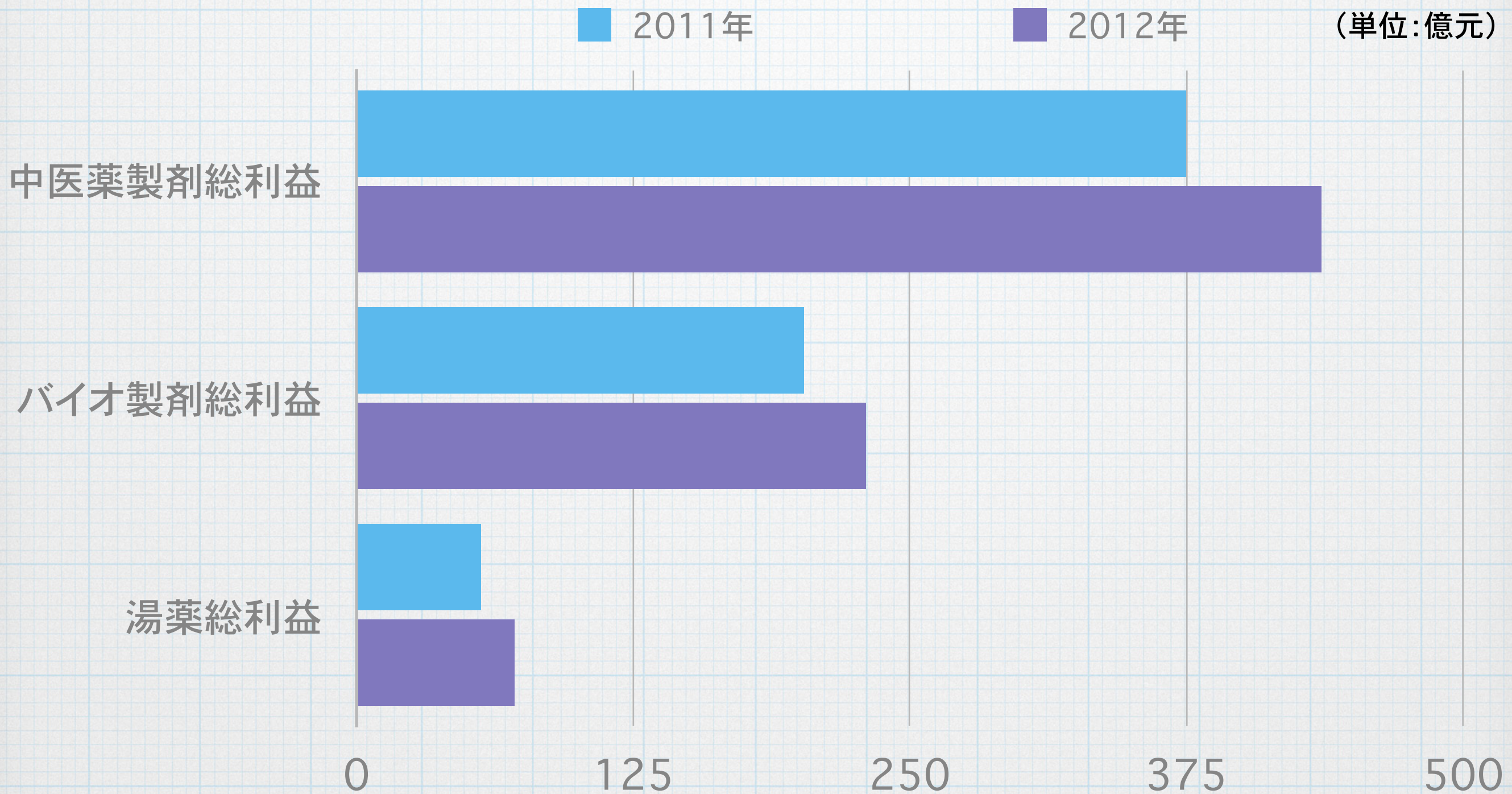
世界で評価の高まる中医学、特に中医薬を政府が宣伝

* 中医薬に関するデータ①



(彭編、2014: 312-313)

* 中医薬に関するデータ②



* 韓国の状況

中国とは異なる独自の伝統医学が紀元前から存在

(神農本草經に記載のないヨモギやニンニクなど)



1876年以降、西洋医学の流入により、二元的医療体系が成立



西洋医学と伝統医学との均衡、伝統医学への意識が非常に強い

- ・『東医宝鑑』を独自の教典となす
- ・「四象体質医学」が中心

* 日本の状況

漢方医学は明治期に正統性を失い衰退



1976年に漢方製剤の148品目が保険適用、一般に普及



中医学、中医薬の簡素化した形が定着

- ・「方証相對」が中心

- ・処方薬はエキス剤が主流：医療用漢方製剤ではツムラがシェア84.3%と圧倒(2016年3月末時点)

(株式会社ツムラホームページ、<https://www.tsumura.co.jp//zaimu/business/bsn/07.html>)

7. さまざまな境界

* 日中韓、国内での境界

- ・伝統医学、西洋医学とも医師試験がある中韓
- ・医師資格があれば伝統医学を扱える日本
- ・西洋医学と伝統医学の区別が明白な中韓
- ・伝統医学が二次的な位置づけの日本
- ・伝統医薬の数が西洋医薬を上回る中韓
- ・伝統医薬の保険適用が限定される日本

* 国内において西洋医学と伝統医学に対する温度差あり

* 日中韓間の境界

- ・理論重視の中韓
- ・学より術を重視の日本
- ・弁証論治の中国、四象体質医学の韓国、方証相対の日本
- ・丸薬、顆粒、煎じ薬の中国、生薬から抽出したペースト状のエキスを用いる韓国、エキス製剤の日本

* 世界記憶遺産、特許などでの競い合い、中韓で激烈、日本も参入

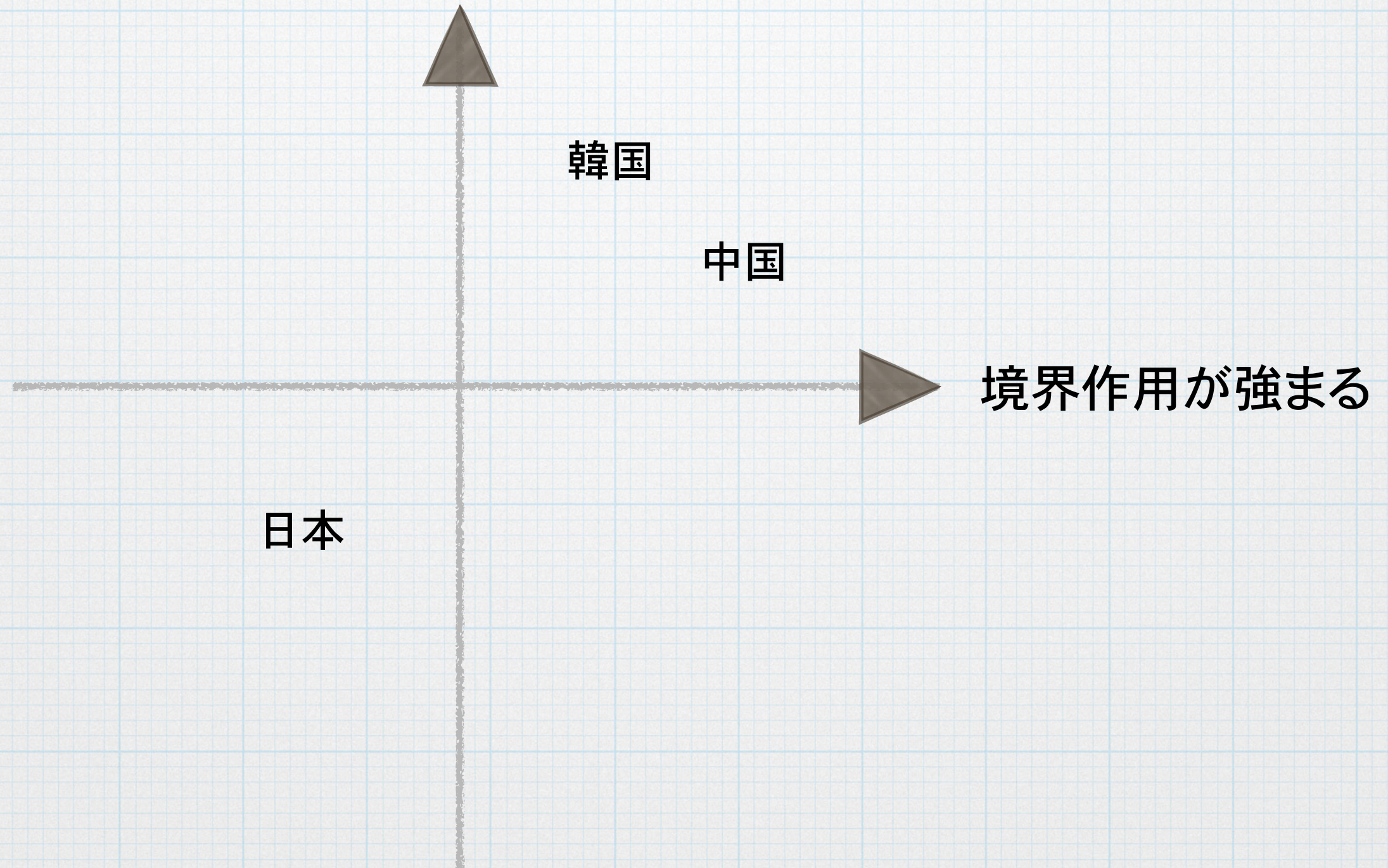
* 欧米との境界

- ・技術標準「米国薬局方 (USP)」や「欧州薬局方 (EP)」との整合性
- ・技術法規「適正農業規範 (GAP)」や「適正製造規範 (GMP)」との整合性
- ・特許競争

- * 天然由来の原料のため、適正な数値を出しにくい
- * 「雲南白薬」や「片仔癀」など国家機密の銘柄は特許保護を回避
- * 欧米は理論にこだわらず、代替医学として伝統医学を認識

8. 境界を生み出す社会的メカニズム

伝統医学を文化的遺産として世界に発信



9. まとめ

- * 日中韓は、はるか昔から「漢字」という共通の文字を通して交流し、同じ源流を持つ
- * 伝統医学が世界から注目を浴びるようになってから、その境界が浮き彫りに
- * 日中韓の境界は領土にとどまらない
- * 人々の意識の根底にある境界は、民族コミュニティでも力を持つ
- * 伝統医学は文化的遺産であるため、民族の誇り
- * 伝統医学を合理的かつ簡略化した日本の境界意識は弱い

10. アップデート編

- * 境界作用の高まり⇒辰済薬業の事案
- * 欧米企業による「文化の盗用」問題⇒宇沢弘文の懸念
- * 知的財産権と文化のはざま⇒門外不出の秘薬
- * 文化を私する問題⇒同仁堂に続いて、片仔癀おまえもか？

参考文献

石井明(2010)、「中国の琉球問題・沖縄政策—琉球・沖縄の帰属問題を中心に」『境界研究』第1号、71-96ページ。

北村嘉恵(2013)、「パイナップル缶詰から見る台琉日関係史」『境界研究』特別号、133-139ページ。

澤喜司郎(2005)、「東シナ海の海底資源をめぐる日中紛争」『東亜経済研究』第63巻4号、69-90ページ。

二瓶マリ子(2013)、「18世紀末テキサス—ルイジアナ境界地域の形成過程—フィリップ・ノーランの家畜交易を中心に」『境界研究』第4号、77-105ページ。

朴裕河(2013)、「東アジア歴史和解の可能性をさぐる: 帝国と冷戦を超えて」『コスモポリス』No.7、1-8ページ。

Lamont, Michèle and Molnár, Virág(2002), “The Study of Boundaries in the Social Sciences,” Annual Reviews, Vol.28, pp.167-195.

何思慎(2010)、「日中東海水域紛争之発展」『全球政治評論』第31期、7-12ページ。

彭司勳編(2014)、『2013中国薬学年鑑』、北京:中国医薬科技出版社。